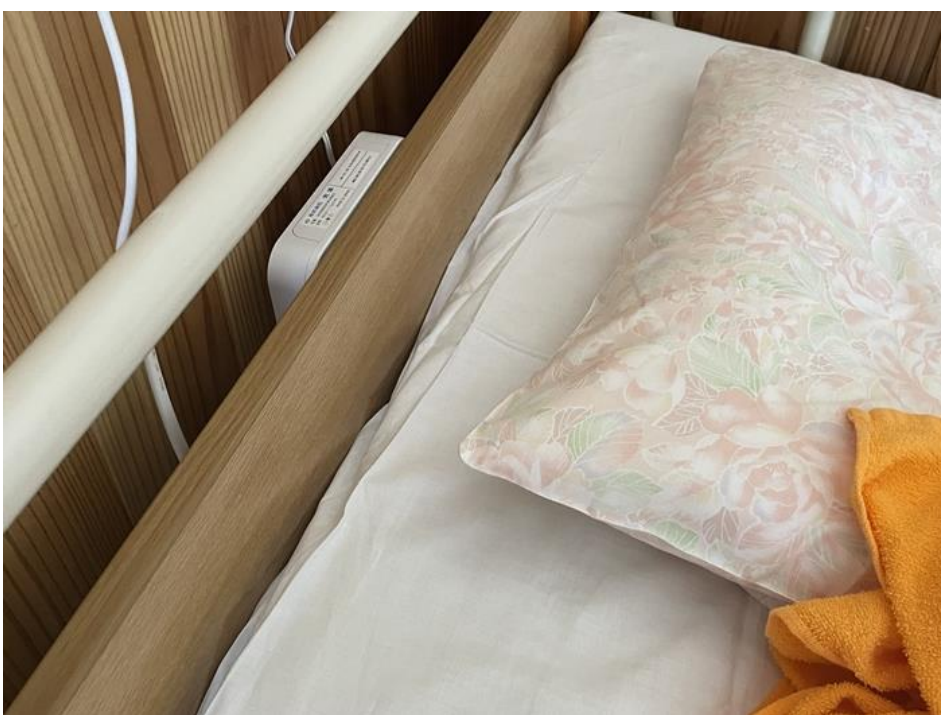


みまもりシステムの導入について

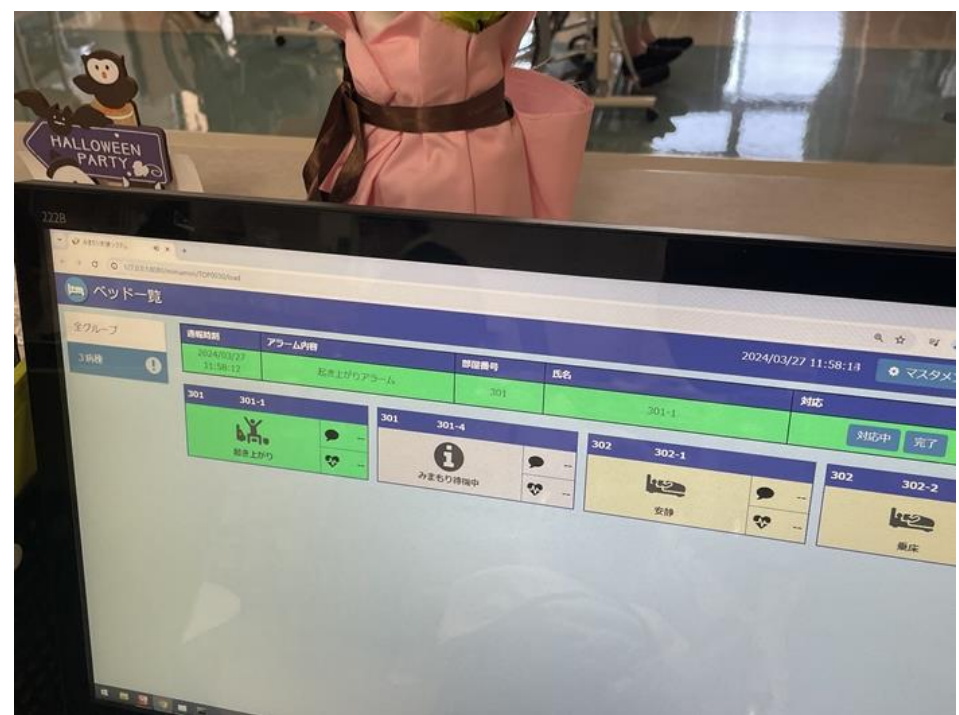
大久保病院では2024年3月に、令和5年度おおい産医療関連機器導入推進事業補助金を利用し、株式会社エイビスの離床センサー「エイビスみまもりシステム」を導入しました。

<ベッドサイド機器>



<モニター>

起き上がり時 緑色に点灯



「エイビスみまもりシステム」を4式導入し、スタッフのいるナースステーションにモニタを設置し、患者様の安全を守るための環境を整備しました。

大久保病院内にある介護医療院に設置し、看取りやターミナルケアの患者に対しては、呼吸と心拍のモニタリングを行い。また、夜間徘徊や歩行に介助な患者に対しては、離床アラームとして活用しています。訪室しなくても安否が確認できるため、特に夜間は、スタッフは安心感を持って対応できます。今後、利用できるエリアを病棟全般的にするため、整備計画を立てて対応を行っていきます。